

Let's Play Indiaca



みんなのスポーツ
インディアカ

かながわ

第15号

平成 25 (2013) 年 6 月 1 日

発行：神奈川県インディアカ協会
発行責任者：会長 長谷川 忠信
事務局：0467-82-0271

会長就任にあたって

長谷川 忠信

この度、神奈川県インディアカ協会の皆様のご推挙をいただき、引き続き会長に就任しました。だれでも、どこでもプレイできるレクリエーションスポーツとして神奈川県インディアカ協会が発足しました。この原点を引き継いでいきたいとの思いで、この重責を引き受けることにしました。

何事でも、長く続けることにより、より進歩し、より前進していくものです。

初心者は、サーブするとき、インディアカがネットを越えないことが多い。練習を重ねるうちにネットを越えるようになっていく。スパイクも打てるようになる。フェイントもできるようになる。長く続けることにより進歩します。それに伴い、インディアカを深めていくと、ゲームをやりたい、市の大会へも出たい、県の大会へ出て1回でも勝ちたい、全国級の大会へ、ワールドカップへと欲が出てきます。思いのおりにかなわぬことがあるかもしれませんが、前進していきましょう。

遊びでも、スポーツでもルールがあります。ルールがあるから楽しめるのではないかと思います。ルールに則り練習をしているからゲームも、大会もできるのです。会員の中にはルールを習得して審判員の資格を所持している人もいます。大会の試合ではその人にジャッジをお願いしていますが、試合に出ている人が全員、審判をできることが理想です。試合に参加しているチームには最低1、2名の審判資格所持者がいると大会が楽しくスムーズに進むのではないかと思います。昨年、小田原市で、関東甲信越ブロック大会が開かれました。そのときには、審判資格所持者が、大会運営にご協力くださり成功裡に終わりました。一人でも多くの方が審判資格を取得するようにしてくださいと、ますます大会が盛んになると思います。

今、視野を広げることも課題だと思います。どのようにしたら会員を増やしていけるか皆さんとともに考えていきましょう。本年は、神奈川県インディアカ協会が1993年に発足して20年になります。20年を振り返りながら、展望を探り協会を盛り上げていこうではありませんか。皆さんのご協力をお願いしたいと思います。

本年は、ドイツ国において、ワールドチャンピオンシップスが開かれます。遠くからジャパンインディアカを応援しましょう。

第35回 関東甲信越ブロックインディアカ大会 in かながわ

平成24年11月4日(日)、『第35回関東甲信越ブロックインディアカ大会』を小田原市総合文化体育館(小田原アリーナ)で開催されました。神奈川県では、平成10年(小田原市小田原アリーナ)、平成16年(横須賀市不入斗総合体育館)に続いて3回目開催となりました。

埼玉県、群馬県、栃木県、東京都、千葉県、茨城県、新潟県、神奈川県の一都七県から、男子10チーム、女子15チーム、男女混合20チーム、シニア女子15チーム、シニア男女混合15チーム、スーパーシニア男女混合7チームの82チーム、500人を超える選手が参加し、熱戦を繰り広げられました。





開会式風景

日本インディアカ協会押塚会長をはじめ、日本インディアカ協会役員、各県協会会長、開催地である小田原市からの来賓の方々に列席いただき、開会式を行いました。



前年度チームから優勝杯変換

予選は、各種目 5 チームずつのブロックに分かれ、18 点先取 2 セットマッチで総当たりのリーグ戦を実施。男子の部は各ブロック (2 ブロック) 1、2 位のチーム、男女混合は各ブロック (4 ブロック) 1 位のチームが決勝トーナメントに進出。女子、シニア女子、シニア男女混合は、各ブロック (3 ブロック) の 1 位のチームと各ブロック 2 位チームの中で最も成績の良い 1 チームが決勝トーナメントに進出した。決勝トーナメントは 21 点先取の 3 セットマッチで行われました。今回初めての試みであったスーパーシニア男女混合は、60 歳以上の男女のメンバーで構成され、各都県 1 チームずつの代表で 7 チーム総当たり、21 点 1 セットマッチでリーグ戦を行いました。

予選リーグで、各都県の代表チームはその実力を発揮し、接戦が繰り広げられた。さすがに代表チームと思わせる、各セット 1 点差、2 点差の試合が続きました。

男子優勝は、HAYATE (埼玉)。鈴蘭 (千葉) は 2 年連続で決勝進出するも 2 連覇ならず。女子は、埼玉県同

士の決勝戦となり、ザ・イーズが 2 連覇を達成。HAYATE は第 33 回大会以来の優勝はなかった。牡丹山 (新潟) は 2 年続けての 3 位。男女混合は、やはり埼玉県同士の決勝で、プラスワンが優勝、2 連覇を狙ったピンクパンサーは 2 位で終わった。ひまわり (埼玉) 2 年連続の 3 位で、ベストスリーが埼玉勢でした。

シニア女子は、KCL (千葉) が優勝、フレンドリー (茅ヶ崎) が 2 位と神奈川県チームとして頑張りました。シニア男女混合は、ペガサス (千葉) が優勝、キャッツ (埼玉) が 2 位。スーパーシニア男女混合は、東京都チームが優勝、横須賀市のスカリンが 2 位と大健闘しました。

男子、女子、男女混合の一般の部は、ここ数回決勝トーナメント進出チームの顔ぶれがほぼ同じような状況でした。また決勝トーナメント進出チーム数は、埼玉 10、千葉 4、東京都 3、神奈川 2、新潟 1 と埼玉県の優勢が続きました。



神奈川県勢 D. F. クラブ (小田原 男女混合)



神奈川県勢 チェリーズ (茅ヶ崎 シニア男女混合)



神奈川県勢 松浪 I C (茅ヶ崎 シニア男女混合)

第20回 神奈川県総合大会開催

平成25年1月20日(日)、茅ヶ崎市総合体育館において、神奈川県インディアカ総合大会が開催されました。

一般男子9チーム(小田原3、横須賀2、茅ヶ崎2、秦野2)、一般女子6チーム(小田原1、横須賀3、茅ヶ崎2)、男女混合8チーム(小田原2、横須賀2、茅ヶ崎2、鎌倉1、秦野1)、シニア女子5チーム(小田原1、横須賀1、茅ヶ崎2、秦野1)、シニア男女混合9チーム(横須賀3、茅ヶ崎5、鎌倉1)の合計37チームが参加。

今年度は、平成25年10月20日(日)に横須賀市南体育会館で開催します。ふるってご参加ください。

【試合結果】

	一般男子	一般女子
優勝	アンチェイン (茅ヶ崎)	プチバイオレット (横須賀)
準優勝	松浪IC (茅ヶ崎)	汐見台 (横須賀)
3位	新玉ウインディー (茅ヶ崎)	Red Hanet'z (横須賀)
4位	MAGIC (横須賀)	HGST (小田原)

	男女混合
優勝	チェリーズ (茅ヶ崎)
準優勝	腰越IC (鎌倉)
3位	D.Fクラブ (小田原)
4位	MAGIC (横須賀)

	シニア女子	シニア男女混合
優勝	フレンドリーB (茅ヶ崎)	マリン (横須賀)
準優勝	フレンドリーA (茅ヶ崎)	チェリーズ (茅ヶ崎)
3位	キララ (秦野)	いざかや富士見 (横須賀)
4位	MIC (小田原)	茅ヶ崎アパッチ (茅ヶ崎)

神奈川県からは、11チームが参加。決勝進出は2チームでしたが、どのチームも熱戦を繰り広げていました。

今年度は、11月17日に埼玉県所沢市で開催されます。神奈川県勢の活躍に期待します。

【試合結果】

	男子	女子
優勝	HAYATE (埼玉)	ザ・イーズ (埼玉)
準優勝	鈴蘭 (千葉)	HAYATE (埼玉)
3位	シャトルランナーズ (埼玉)	牡丹山クイーン (新潟)
3位	ファミコンクラブ (東京)	Merry (東京)

	男女混合
優勝	プラスワン (埼玉)
準優勝	ピンクパンサー (埼玉)
3位	びまわり (埼玉)
3位	レッドウィングス (千葉)

	シニア女子	シニア男女混合
優勝	KCL (千葉)	ペガサス (千葉)
準優勝	フレンドリー (神奈川)	キャッツ (埼玉)
3位	アルファ (千葉)	天元久野木組 (埼玉)
3位	フェローズ (埼玉)	六郷スバル (東京)

	スーパーシニア男女混合
優勝	金枝クラブ (栃木)
準優勝	スカリン (神奈川)
3位	クラブさいたま (埼玉)
4位	東京いちろう (東京)

【神奈川県チーム】

男子；松浪IC (茅ヶ崎)

女子；バイオレット (横須賀)、汐見台 (横須賀)

Red Hanet'Z (横須賀)

男女混合；チェリーズ (茅ヶ崎)、D.F.クラブ (小田原)

シニア女子；フレンドリー (茅ヶ崎)、茅ヶ崎IC

シニア男女混合；チェリーズ、松浪IC

スーパーシニア男女混合；スカリン (横須賀)

神奈川県協会20周年

今年度で、神奈川県インディアカ協会が20周年を迎えます。平成5年の7月に発足、あっという間の20年でした。今後もさらなるインディアカの普及を目指します。

11月30日に式典を茅ヶ崎にて開催します。ぜひご参加ください

【神奈川県インディアカ協会 平成 25 年度】

役員名簿

平成 25・26 年度役員の変更を行いました。下記の役員にて運営して参りますので、御協力をお願いいたします。

役職	氏名	所属
顧問	湯山 臣	小田原
顧問	加賀美 長明	横浜
顧問	間中 俊雄	小田原
理事・会長	長谷川 忠信	横須賀
理事・副会長	川野 充郎	鎌倉
理事・副会長	角田 よう	小田原
理事長	早野 英行	茅ヶ崎
副理事長	加藤 努	横須賀
事務局長	蛭田 道夫	茅ヶ崎
理事・会計	小崎 邦子	茅ヶ崎
理事・会計	森元 佐代	茅ヶ崎
理事・監事	隈元 初江	横須賀
理事・監事	溜村 京子	秦野
理事	小泉 宏	小田原
理事	清家 耕治	小田原
理事	西村 しのぶ	小田原
理事	村上 智穂	小田原
理事	戸田 千賀子	秦野
理事	近藤 久男	秦野
理事	鈴木 好平	横須賀
理事	輪湖 龍介	横須賀

神奈川県インディアカ協会 平成 25 年度 事業計画概要

- 4/06 ; 平成 25 年度総会
 5/11 ; 理事会 (第 1 回)
 6/09 ; スーパーシニア大会 (横須賀市主催ゴールデン大会) (横須賀市北体育会館)
 6/22 ; 全日本ジャパントーナメント大会 (東京都体育館)
 23 ; ジャパンフレンドシップ大会 (東京都体育館)
 7/07 ; C 級審判員認定講習会 (茅ヶ崎市総合体育館)
 07 ; 理事会 (第 2 回)
 9/14 ; 理事会 (第 3 回)
 10/05 ; 理事会 (第 4 回)
 10/20 ; 第 21 回県総合大会 (横須賀市南体育館)
 20 ; かながわスポレクフェスティバル (県立体育センター 藤沢市善行)
 10/25-27 ; 全国レクリエーション大会 (福岡県北九州市)
 11/09 ; 理事会 (第 5 回)
 17 ; 第 36 回関東甲信越ブロック大会 (埼玉県所沢市)
 24 ; 全日本シニア大会 (埼玉県さいたま市)
30 ; 神奈川県インディアカ協会 20 周年記念式典 (茅ヶ崎市)

平成 26 年

- 2/8-9 ; B 級審判員研修会・認定研修会 (茨城県土浦市)
 2/15 ; 理事会 (第 6 回)
 23 ; 2014 県インディアカフェスティバル (兼 神奈川県・静岡県交流大会)

【編集後記】

新年度を迎え、平成 25・26 年度の役員改選を行いました。これまで県協会でご活躍された間中理事長(小田原)、別府理事(小田原)が退任されました。間中前理事長は顧問として引き続き県協会の活動にご協力いただきます。小田原市協会からは、村上理事が新しく加わりました。

今年は、神奈川県インディアカ協会創立 20 周年を迎えます。10 周年の式典をさせていただいたのがついこの間のような気がします。新たな 10 年へ向けて、インディアカの普及活動等続けていきますので、引き続きよろしくをお願いいたします。

神奈川県インディアカ協会広報担当